

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科(3年制)	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	関係法規・医学概論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1)
対 象 学 年	1年次	学期及び曜時限	前期 月曜日	教室名	
担 当 教 員	北野 富美雄				
実務経験とその関連資格	八尾徳洲会総合病院に25年間、薬剤師として勤務。 ①院内処方箋による外来調剤(外来患者)、入院調剤(入院患者) 外来患者、入院患者の服薬指導実施 眼科では(点眼剤、経口剤の用法、用量、薬理作用 副作用について) 副作用チェック、医師への報告 ②薬品の品質管理 (麻薬、劇薬、毒薬 冷暗所保存薬 普通薬について厳格な管理) ③他職種(医師 看護師 言語聴覚士 作業療法士 視能訓練士)勉強会での薬品情報提供(新薬 副作用) ④新薬治験・研究 医薬品の臨床治験の実施基準に従い、新薬の効果、副作用の調査、審査 ⑤薬剤師業務とは別に病院職員研修に従事。 医療従事者として責任ある、患者中心の行動習得の指導、講義の実施				
《授業科目における学習内容》 関係法規、医学概論を履修することにより、①医療従事者の法的義務、行動責任 ②インシデント アクシデント 医療安全 ③救急対応 処置 AED操作 ④国民医療の現況 医療保険 ⑤インフォームドコンセント、患者対応 ⑤感染対策 スタンダードプリコーション ⑥基礎病理が理解できる。視能訓練士の国家試験に出題が多く、国試の合格に寄与できる。日常業務において、チーム医療に参画できる。 医療従事者として責任ある、患者中心の行動ができる。					
《成績評価の方法と基準》 本試験(記述形式)講義終了後、別日に行う 80% 授業態度 20% 本試験と授業態度(80%+20%)で100%で成績評価する。					
《使用教材(教科書)及び参考図書》 「 視能学 」 編集 丸尾敏夫 文光堂 2022年 視能訓練士 国家試験問題					
《授業外における学習方法》 前回の問題を確認してほしい。					
《履修に当たっての留意点》 解らないところがあれば遠慮なく質問してほしい					
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	視能訓練士法、視能訓練士免許、守秘義務、資格と名称独占 業務独占が理解できる		配布プリント	視能訓練士法の予習
	各コマにおける授業予定	視能訓練士法、視能訓練士免許、守秘義務、資格と名称独占 欠格事由 個人情報の取り扱い 業務独占 視能訓練士以外の職種の業務内容 免許について学ぶ			
第2回	授業を通じての到達目標	医療法、インフォームドコンセント 臓器移植法 医療の倫理が理解できる		配布プリント	視能訓練士法の復習と医療法、インフォームドコンセント 臓器移植法 医療の倫理の予習
	各コマにおける授業予定	医療法 インフォームドコンセント ヘルシンキ宣言 ジュネーブ宣言 医の倫理 診療情報の開示 チーム医療 患者権利 リスボン宣言 尊厳死 臓器移植法について学ぶ			
第3回	授業を通じての到達目標	感染経路 感染症法(1類、2類、3類) 予防接種法 検疫法 学校感染症 眼感染症が理解できる		配布プリント	医療法、インフォームドコンセント 臓器移植法 医療の倫理の復習と感染症法(1類、2、3類) 予防接種法 検疫法 学校感染症の予習
	各コマにおける授業予定	感染経路(飛沫 空気 接触 垂直感染) 感染症法(1類、2類、3類) 予防接種法(弱毒生 不活化 トキソイド) 検疫法 学校感染症 眼感染症について学ぶ			
第4回	授業を通じての到達目標	母子保健 母子保健法 3歳児健康診査が理解できる		配布プリント	感染経路 感染症法(1類、2類、3類) 予防接種法 検疫法 学校感染症 の復習と母子保健法の予習
	各コマにおける授業予定	母子保健指導 母子保健行政 母子保健法 市町村の役割 母子保健手帳 などについて学ぶ			
第5回	授業を通じての到達目標	医療安全対策 インシデント アクシデント 安全管理 CPR(心肺蘇生) 救急対応が理解できる		配布プリント	母子保健法の 復習と医療安全対策 CPR(心肺蘇生) 救急対応の予習
	各コマにおける授業予定	医療安全対策 インシデント アクシデント 医療事故 医療過誤 救急医療 災害医療 一次救命処置 二次救命処置 CPR 蘇生法AED について学ぶ			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標	国民医療 医療保険 高齢者医療確保法 成人保健 死因順位が理解できる	配布プリント	医療安全対策 インシデント アクシデント 安全管理 CPR(心肺蘇生) 救急対応の復習と国民医療 成人保健の予習
	各コマにおける授業予定	国民医療(年齢別医療費 傷病別医療費 財源)医療保険(被用者保険 地域健康 後期高齢者医療制度)成人保健 疾病予防 疾病の動向 死因順位について学ぶ		
第 7 回	授業を通じての到達目標	血液 凝固系 線溶系 免疫系 ワクチンが理解できる	配布プリント	国民医療 成人保健 死因順位の復習と血液 凝固 線溶 免疫の予習
	各コマにおける授業予定	血液 (血漿 血清 血球 造血機構)凝固系(血小板 一次止血 二次止血) 線溶系(プラスミン) 免疫系(白血球 液性免疫 細胞性免疫) 抗体 ワクチンについて学ぶ		
第 8 回	授業を通じての到達目標	病理学 循環障害 進行性病変 退行性病変 炎症 腫瘍(良性、悪性)が理解できる	配布プリント	血液 凝固 線溶 免疫の復習と病理学 循環障害 進行性病変 退行性病変 炎症 腫瘍の予習
	各コマにおける授業予定	循環障害(血栓症 塞栓症 梗塞 充血 うっ血 虚血) ショック 進行性病変(再生 化生 肥大 過形成) 退行性病変(変性 萎縮 壊死) 炎症 腫瘍(良性、悪性)について学ぶ		
第 9 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 10 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 11 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 12 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 13 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 14 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 15 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			